

ハイブリッドでの会議ファシリテート

公園を中心にして、まちづくりを考えていくという取り組み「公園まちづくり」のお手伝いをしています。公園完成後の管理運営も市民が中心になっていこうというねらいもあります。そのために、一度、社会実験をして、どのようなルールがあれば使い易いのかを考えるという取り組みを行います。その企画会議をハイブリッドで行っています。

☆ハイブリッドの会議

リアル参加の方、オンライン参加の方がどちらか一方だけではなく、双方の参加者がいる会議を「ハイブリッド会議」と勝手に呼んでいます。

☆参加者は

一昨年からお手伝いさせていただいているワークショップの方々です。

昨年リアルで行ったワークショップの中で、「こんなことしたい」「こんなことが望まれるのでは？」と出したアイデアの中からいくつかを選び、世話役の方にご参加いただいています。

さらに、大学生・大学の研究室も参加してくださることになりました。

今回は、会議の参加者はほとんどリアルで会場に集まってくださり、場づくりは主催者さんが丁寧に行ってくださいしています。オンラインでの参加は主に、大学の先生とファシリテーターです。



(こんなイラストが検索するとたくさん出るようになりました。)

☆もっと工夫できる場所はあらず

現在は、集音マイクを利用していますが、声が聞き取れないことがあり、何度も繰り返していただいています。先日、会場へ出かけて行って会議をしたところ、音が聞こえないこともなく、議題も決まっていきました。(リアルのほうがスムーズ！)

きっと、もっと工夫をすれば、ハイブリッドでもサクサクと進めるはず！

例えば、PCを増やして1台当たりの人数をもっと減らしてみる。その場にふさわしいフォーマットを作成して活用する。など、少しずつ工夫を重ねて、よりよい合意形成をしていきたいと考えています。



(該当する場所を背景にしてイメージがわきやすいようにオンラインならではの工夫。)

*とっても貴重な機会をいただいたので、ハイブリッドでも案外いいね！と思っていただける会議のノウハウを積み重ねていこう！と思い、あれこれ楽しい妄想をしています。